

# Cente Technical Information

発行番号	002-0018	Rev	第1版	発行日	2019/06/14
題名	IPv6使用時に、マルチキャスト受信の設定が反映されないことがある				
情報分類	障害情報				
適用製品	<ul style="list-style-type: none"><li>・Cente IPv6 Ver.1.40 - Ver.1.45</li><li>・Cente IPv6 SNMPv2 Ver.2.11 - Ver.2.22</li><li>・Cente IPv6 SNMPv3 Ver.2.11 - Ver.2.22</li></ul>				
関連資料	なし				
<p><b>【該当するユーザ環境】</b> MLDv2機能を使用しているユーザ。</p> <p><b>【障害内容】</b> IPv6では、ルータに対してマルチキャストグループへの登録/削除を依頼する際、プロトコルとしてMLDv2を使用します。MLDv2はRFC3810で定義されており、「MLDv2の全てのメッセージにおいて、IPv6ヘッダ内のHop Limitは1でなければならない(MUST)」とされています。</p> <p>これに対して、該当バージョンのCente IPv6は以下のような実装となっていました。</p> <p>送信側： 障害があります。 ルータに送信するMLDv2パケットのHop Limitが1であるべきところ、64という値が設定されていました。これを受信したルータによっては不正なパケットと判断され、登録/削除が正常に処理されない(無視される)可能性があります。</p> <p>受信側： 障害はありません。 ルータから受信するMLDv2のパケットのHop Limitが1ではないパケットは不正なパケットとして破棄します(正常動作)。</p> <p><b>【発生理由】</b> RFC3810に対する実装誤りがありました。</p> <p><b>【回避方法】</b> 送信MLDv2パケットのHop Limitが1となるようにソースコードの改変が必要です。 (改変箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					